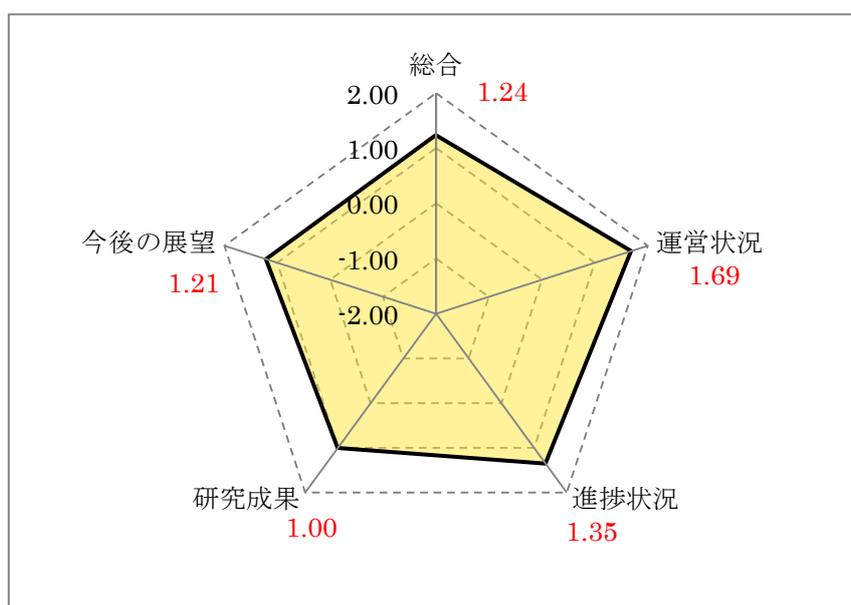


島根大学プロジェクト研究推進機構平成23年度研究プロジェクト評価

研究プロジェクト：萌芽研究部門 強相関電子系物質の新奇な超伝導機構の解明

	総合	運営状況	進捗状況	研究成果	今後の展望	得点の平均
得点	1.24	1.69	1.35	1.00	1.21	1.30
評価	B+	A	B+	B+	B+	B+



(評価コメント)

自己評価においては目標が明確なものとそうでないものが混在している感があるので、所定の目標が達成されたかどうかを明記し、結果を記すべきである。萌芽研究としての科学的意義は高く、萌芽研究としては面白い展開がみられ、相応の成果を得られているようである。しかし「強相関電子系物質の新規な超伝導機構の解明」という点ではいまだ十分ではなく、また、社会貢献および実用性にはまだ時間が必要と考えられる。たとえば、さらに高い転移温度を持つ超伝導の発現につながる示唆や研究・議論があってもよいのではないか。

大きな成果を上げているのであれば、専門家の評価をうける基準として、もう少し外部資金の獲得があつてよいと思われる。また、掲載論文数が必ずしも十分ではないように見受けられる。「拠点の形成」を目指すのであれば、他大学との連携に対して島根大学の独自性を明確にしていき、戦略的に活動し、大学を代表できる研究になることを期待する。